

## 台北国際旅行博覧会（ITF）への出展について

### （1）目的

平成 24 年の富山—台北便の就航以降、富山県内への台湾からの観光客が増加している。また、今年度は北陸新幹線が開業したことで、さらなる訪日観光客の拡大が期待できる。

一方、県内での訪問先は、知名度の高い「立山・黒部アルペンルート」や「黒部峡谷鉄道」等が中心であり、魚津市が行程に含まれることは少ない。

今回の旅行博覧会において、現地で直接魚津市の観光素材のPRを行うことで、魚津市を旅行先の選択肢の一つとして認知していただくことを目的とする。

### （2）予算

2,500千円（当初予算：1,000千円、9月補正予算：1,500千円）

※ 内、補助金で約1,500千円を歳入予定

### （3）内容

（Ⅰ）博覧会会場において、魚津市の観光地を盛り込んだ旅行プランや、市内の観光素材等を提示。旅行商品としての「魚津市」の魅力をPRする。

（Ⅱ）市長を中心に現地でトップセールスを行うことで、台湾国内の自治体や関係団体とのパイプを築き、本博覧会に終始しない、継続を視野にいれた関係づくりを行う。

### （4）スケジュール

11月3日（火）	移動日
4日（水）～5日（木）	現地企業等訪問
6日（金）～8日（日）	旅行博出展 ※ 6日夜はレセプション参加予定
9日（月）	旅行博終了後帰国

### （5）同行予定者

・市長、市商工観光課長、市観光係（2名）、市内宿泊業者（2名）

### （6）イベントの規模

・一昨年度の実績で、約31万人が来場。来場者の大半が現地旅行会社や自治体関係者。  
・出展者は約60ヶ国から参加。本年度、日本国内からは約60団体が出展する。

### （7）その他

・観光PRの素材として、市で作成している総合パンフレットと、埋没林館で上映している蜃気楼の紹介DVDを台湾語に翻訳し、現地で使用する。  
・トップセールスに関しては、現地旅行会社等が集まる会議でプレゼンを行い、懇談会に参加させていただく予定。その他詳細は調整中。